

TRANSFORM

2019. 1. 29
第107号
神港学園高等学校
校訓
進取・錬磨・礼節



マラソン大会

校内マラソン大会が、1月25日(金)に神戸総合運動公園で開催されました。

天気予報では寒波襲来といわれていましたが、気温もさほど低くなく、曇り空ではありましたが、絶好のマラソン日和の中で行われました。



【大会結果】女子の部
1位白井かすみ(1年神戸市立須佐野中)、2位柳田愛実(1年伊丹市立荒牧中)、3位伊井空光香

空手道部

(1年神戸市立塩屋中)
1年男子の部、1位濱崎裕斗(加古川市立加古川中)、2位櫻井清剛(神戸市立鷹取中)、3位瀬戸政貴(明石市立望海中)
2年男子の部、1位戸津川輝(同野々池中)、2位白玖侑也(播磨町立播磨南中)、3位江田健人(明石市立二見中)

1月25日(金)～27日(日)に近畿高等学校空手道大会が、ジエイテクトアリーナ奈良で開催されました。
男子個人形競技では、東畑憲典(2年伊丹市立北中)が2回戦京都両洋、3回戦大阪学芸の選手に勝ち、準決勝で浪速の選手に敗れましたが、3位に入賞しました。近藤啓太(高砂市立荒井中)は、残念ながら1回戦敗退となりました。

東畑は、個人組手競技中量級でも5位に入賞するなど大活躍しました。
男子団体形競技は、1回戦和歌山県立那賀、2回戦関西大学第一、3回戦関西大学北陽、準決勝の大阪学芸に完勝して決勝に進みました。
しかし、常時全国上位の浪速に敗れて準優勝となりました。



男子団体組手競技は、1回戦和歌山県立新宮に

完勝し、2回戦で再び優勝した大阪の浪速と対戦し敗れました。
【登録選手】2年東畑憲典、西濱慶一郎(明石市立江井島中)、近藤啓太、中村響生(神戸市立御影)、1年久後憲汰(西宮市立塩瀬中)、為本志(山梨学院中)、田渕裕也(神戸市立長田中)

この結果を受けて、3月25日(月)～27日(水)に和歌山県のビッグホールで開催される全国高等学校空手道選抜大会に、男子団体形競技と個人形競技に東畑憲典と近藤啓太が出場します。
全国大会会場が近畿地区であるため、近畿各府県から個人の出場枠が1名増えています。そこで兵庫県2位だった近藤啓太が出場できることになりました。

ちょっと一言 珍しいことや知らないことに興味をもつ心のことを「好奇心」という。特定の目標を決めずに新しい情報を幅広く探し求める状態を拡散的好奇心といいます。「新しいことに挑戦する」「新しいアイデアをあれこれ考える」「何事にも興味関心が強い」といったことです。一つの物事に興味をもち、その対象を深く広くしていく状態を知的的好奇心といいます。本来どちらも人間の本能としてもっているものです。好奇心の格差は収入にまで影響するという研究結果があります。また好奇心の強い人は学業や仕事でも成果をあげられるといわれています。アメリカの実業家で詩人のサムエル・ウルマンの「青春の詩」に「年を重ねただけで人は老いない。好奇心と情熱さえあれば、その人はいつも青春なのだ。歲月は皮膚にしわを刻むが、情熱を失った時に精神はしわだらけになる。」とある。一生青春で行こう！